



子どもの笑顔・地域の未来のために!



仙台版コミュニティ・スクール

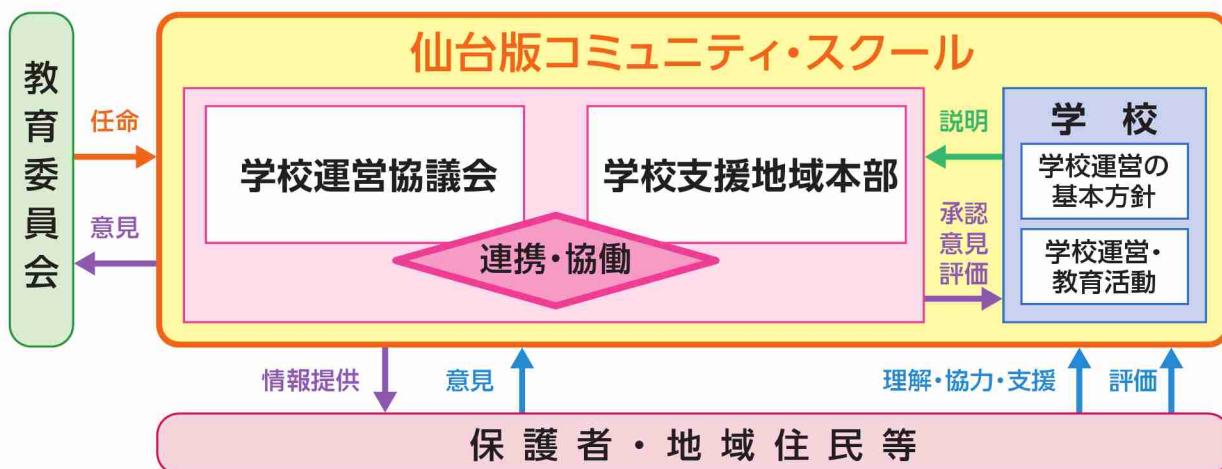
2022



コミュニティ・スクール(CS)とは

社会の変化が激しい時代では、学校・地域・家庭が、どんな子どもを育てたいかなどの目標・ビジョンを共有し、一体となって子どもたちに関わっていくことが重要です。CSとは、「学校運営協議会」を設置した学校のことで、学校と地域住民が力を合わせて学校運営に取り組み、特色ある学校づくりを進める新しい仕組みとなります。

本市では、学校評議員会や学校関係者評価委員会など既存の会議等を一体化した合議体を「学校運営協議会」として設置し、学校支援地域本部^(※)との連携・協働により地域総ぐるみでの教育を実現する仕組みを「仙台版CS」として進めています。令和2年度からCSを順次導入し、令和4年3月末現在、69校(小学校50校、中学校19校)がCSとなっています。令和5年4月には、すべての市立学校(園)にCSを導入することを目指しています。



(※)学校支援地域本部とは

地域につくられた学校の応援団で、学校支援地域本部が窓口となり、様々な教育活動をサポートする地域の方を学校支援ボランティアとしてつないでいます。CSになることで支援活動が充実し、地域の輪が広がります!

コミュニティ・スクール導入校「学校支援地域本部の活動」



東仙台小学校



泉松陵小学校・
松陵中学校



西中田小学校

「邦楽鑑賞」講師

始まっています!

仙台版コミュニティ・スクール(CS)の取組

愛子小学校

愛子小学校学校運営協議会作成

「効果を生むCSを目指し、丁寧な土台づくり」

愛子小学校コミュニティスクール運営協議会の歩み



コミュニティスクール立ち上げの検討と勉強会

*愛子小学校の「持っているもの」を活かした組織づくり

☆学校を支える諸団体

- PTA・町内会・ハグリッズ・社会学級
- 学校支援地域本部

☆学校と緊密に連携を取る施設

- 児童館

R2・夏

コミュニティスクール立ち上げ

☆諸団体・施設の代表者など8名+学校2名(校長・教頭)

*愛子小「愛」を持つメンバーで組織を構成

R2・冬

運営協議会開催(3・6・7月…)

*目標は、「脱「学校任せ」」

・会議要項・議事録作成・会の進行などは自分たちが担う。

・可能な範囲で、メール連絡などを活用し、スピード感、瞬発力、メンバーそれぞれの能動的な会への参加を図る。

会議要項を作成・配布



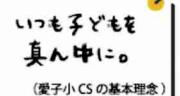
R3・春

意見を出し合える話し合いを目指して

熟議

コミュニティスクールとして目指すもの ～6月の話し合いで見えたキーワード～

- ・あいさつ・「知らない」「見えない」が離れる理由
- ・発信・「毎日楽しい愛子小」・子どもの目線・誇り
- ・笑顔のためには労を惜しまず・「愛子小ってステキだな」・「感動」を地域と共有・「大好き愛子小」



(愛子小CSの基本理念)

R3・6月

命名!「愛子のチカラコブ」

～「みんなの運営協議会」を目指して～

- ・愛称で堅苦しい印象から脱却!
- ・イメージキャラクターで子どもたちにもわかりやすく!

☆この「力こぶ」で、学校を「地域」から鼓舞!

☆「愛子小学校コミュニティスクール

“愛子のチカラコブ”

略して「コブスク」!

協働の取組

R3・7月

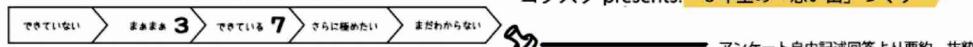
「熟議」は醸くよ、どこまでも。

- ・愛子小自慢の「あいさつ運動」を地域とともに～学校・地域・PTAの協働大作戦!～
- ・発信のために自分たちが「発進」～掲示・紙媒体・デジタルでの可能性の模索～
- ・コブスク presents!～6年生の「思い出」づくり～

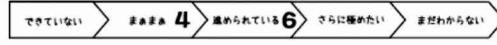
振り返り、立ち返る。

コブスクメンバーアンケートより

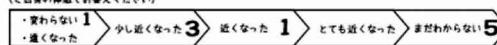
△話し合いの場では、フラットに意見交換ができると思いますか?



△熟議の内容は、「子ども」を真ん中に進められていると思いますか?



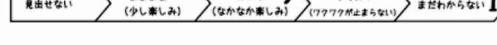
△CSが始まる前と後で、学校と地域の距離感に変化はありましたか?



△これまでの話し合いで、愛子小CS(コブスク)のキーワードには

「子どもの笑顔」「大好き愛子小」「感動」などが挙げられました。

△自身はこの活動に「楽しさ」や「感動」を見出せそうですか?



アンケート自由記述回答より要約、抜粋

*自分らしい開かれた方を模索しながらの参加。ここでの活動の広がりに意欲を感じます。子どもたちに一生の思い出に残る体験をサポートできるようになることが楽しみです。

*校長先生の地域連携のビジョンを共有し、運営協議会の役割を明確化する。さらに、基本方針が数値化できる具体的な行動目標を示された方が活動しやすい。

*この活動は、子どもを真ん中にしつぶれない目標を立て、それに向かって具体的な活動を積み上げていくことだと思います。活動は失敗を恐れず、みんなで熟議しながら「愛子小」らしさが出るように進めてみたい。



愛子小学校 学校運営協議会 千田 初男 会長

愛子小コミュニティ・スクールをスタートさせるに当たり「何があっても直面する基本を決める事」「先輩の教訓に学ぶ事」「走りながら決めて行く事」を皆で共有しました。

その結果「いつも子どもが真ん中」「委員の人選は慎重に」「活動しながら学び形創っていく」を進めてきました。最近取り組んだ「あいさつキャンペーン」は児童、学校、地域、PTAがそれぞれの役割を見事にマッチングさせコミュニティ・スクールを実現できました。

お問い合わせ

仙台市教育局学校教育部学びの連携推進室

022-214-8438

コミュニティ・スクールに関する情報

HPアドレス https://www.city.sendai.jp/manabi/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/kanren/community_school.html



生出小・中学校

学校と地域で「どのような子どもを育てたいのか」、「何を実現したいのか」という目標・ビジョンを共有するためには、テーマを設定して、「熟議(熟慮と議論)」を重ねることが大切です。



テーマ「子どもの輝きを見いだす地域づくり」

高森小学校

熟議は、話し合いだけに留めず、具体的な取組につなげていくことで、CSの効果や好循環を生み出します。学校と家庭・地域で役割分担し、協働による取組の輪を広げましょう。



総合的な学習の時間で地域の方々が講師に

国見小学校

学校運営協議会で学校運営の基本の方針を承認することで、委員は校長のパートナーとして学校運営に関わることになります。前年度末に承認し、新年度にスムーズなスタートを切りましょう。



学校運営の基本方針を前年度末に承認

学校運営協議会の役割 「3つの機能」



校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること



学校運営等について、学校又は教育委員会に意見がされること



学校運営状況等について評価すること(協働型学校評価含む)

保護者・地域の方々への情報発信も積極的に!